

報道関係者
地域広報関係者 各位

令和4(2022)年11月4日

国際日本文化研究センター

日文研一般公開開催のご案内 「アナログ × デジタル @ 日文研」

国際日本文化研究センター（日文研）では、下記の要領で、本年度の一般公開を行います。テーマに沿った2本の動画、および特設ウェブページでの展示企画は、昨年引き続きオンラインでの配信となります。

今年はさらに、日文研構内に自由にご覧いただけるミニ展示コーナーを設営する予定です。あわせてセンター併設レストラン「赤おに」で利用できるクーポン券付きチラシもご用意し、皆さまのお越しをお待ちしております。

記

- タイトル：日文研一般公開「アナログ×デジタル@日文研」
- 会場：オンライン配信及び日文研構内でのハイブリッド開催
- 開催期間：2022年11月28日（月）～12月2日（金）
※ オンライン配信コンテンツは、この期間を過ぎても閲覧可能です。
- 特設ウェブページ公開：2022年11月下旬
- YouTube 動画公開：2022年11月28日（月）～
- ミニ展示コーナー&レストラン「赤おに」クーポン券ご利用可能期間
：開催期間中の 10：00～17：00 まで
- 参加無料、申込不要
- 特設ウェブページURL： https://www.nichibun.ac.jp/online/open_day/

<YouTube 動画>

- 鼎談「アナログとデジタルのはざまに迫る」
井上 章一（国際日本文化研究センター所長）
関野 樹（国際日本文化研究センター教授）
安井 眞奈美（国際日本文化研究センター教授）
- 対談「艶本から学ぶ、江戸の美、風俗、あれこれ」
ゲスト 石上 阿希（早稲田大学 講師）
タイモン・スクリーチ（国際日本文化研究センター教授）

<特設ウェブページ展示企画>

- いろんなデータベースがわかる&楽しめる特設ウェブページ！
日文研の研究成果や多種多様なデータベースをまとめてご紹介します。

（参考資料：A4チラシ 2枚（表・裏））

日文研一般公開 2022

アナログ×デジタル @ 日文研

2022.11/28(月) >> 12/2(金)

今年は
ウィーク開催!
5days!

最新情報はSNSで!

イベントの最新情報は、SNSで
お知らせします!



アカウント
フォローは
こちらから!



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国際日本文化研究センター
International Research Center for Japanese Studies

日文研とは・・・? 日本の文化・歴史を国際的な連携・協力の下で研究するとともに、外国の日本研究者を支援するという大切な使命をもった大学共同利用機関です。日本研究の国際的拠点としての役割を担っています。

日文研で
見て・学んで
特製カレーを
食べよう!

構内には
ミニ展示コーナー
があります!

センター併設
「レストラン赤おに」
エントランス前

「化物尽絵巻」「妖怪四季風俗絵巻」など、
貴重な絵巻のレプリカ等を多数展示!
お食事とセットでお楽しみください!

YouTubeで動画配信
開催期間中順次公開予定



「アナログ」と「デジタル」に
フォーカスした動画を公開!

1 鼎談

「アナログとデジタルのはざまに迫る」
井上章一所長×関野樹教授×安井真奈美教授

2 対談

「艶本から学ぶ、
江戸の美、風俗、あれこれ」
タイモン・スクリーチ教授×石上阿希氏(ゲスト)

特設ウェブページ
11月中旬公開予定!

いろんなデータベースが
わかる&楽しめる
特設ウェブページ!

一度見だしたら止まらない、日文研の多種
多様なデータベース。たくさんありすぎて
迷ってしまう人のために、今回わかりやすく
ナビゲートします!

「日文研の今」にクローズアップ!

動画配信と特設ウェブページは、
インターネット上で楽しみいただける
デジタル企画です。日文研構内では
開催いたしません。

カレークーポン券
レストラン赤おに



クーポンご利用に関する詳細は、裏面をご覧ください。
赤おにレストランには、一般
公開開催期間外でも、自由
にご来店いただけます。
※クーポン利用は期間内のみ



アナログ デジタル @ 日文研

今、そしてこれから的人文知にとっての、「人文と情報の共存」

2020年初頭からのパンデミックの影響を受けて、世界は一気にデジタルが主流となりました。アナログ的なアプローチは、デジタル的なアプローチとどのように共存し、対話していけるのか？

今年の日文研は、ふたつの方法の出会いや融合から生まれる面白さを追求します！

一般公開 動画配信 [開催期間中順次公開予定]

第1部 鼎談

「アナログとデジタルのはざまに迫る」

安井教授を聞き手に、井上所長と関野教授が、「アナログとデジタル」の今、そしてこれからをテーマにお話します。それぞれの方法は、これからの時代にどのようにアプローチしあい、相乗効果を生み出していくのでしょうか。



井上章一
日文研所長

関野 樹
日文研教授

安井眞奈美
日文研教授
(導入／聞き手)

第2部 対談

「艶本から学ぶ、江戸の美、風俗、あれこれ」

江戸時代の歴史・美術史を専門とするスクリーチ教授が、日文研所蔵の「艶本資料」から見どころを紹介。石上氏をゲストにお迎えし、日文研の図書館で実物史料を動画におさめながら、お話しします。



タイモン・スクリーチ
日文研教授

石上阿希
早稲田大学講師

一般公開 特設ウェブページ

日文研では貴重な資料を「デジタル」を利用して広く世界に公開しています。数ある日文研のデータベースや研究成果を、今回わかりやすくご紹介します。

https://www.nichibun.ac.jp/online/open_day/

オンラインの催しは、お手持ちのパソコン、スマートフォン、タブレット端末等からご覧ください。
特設ウェブページや動画コンテンツは、開催期間を過ぎても閲覧可能です。

動画配信と特設ウェブページは、インターネット上で楽しみいただけるデジタル企画です。
日文研構内では開催いたしません。

一般公開 ミニ展示コーナー

日文研の貴重な資料のレブリカや、お持ち帰りいただける冊子を構内で展示します。期間中、自由にご来場いただき、お楽しみください。



展示期間: 2022年11月28日(月)～12月2日(金)
10:00～17:00

場所: レストラン赤おに エントランス前
(福祉施設棟1階北側。構内に道案内を掲示します)

ミニ展示コーナーは、日文研構内にて、期間中常設しています。

お越しいただく際は感染症対策にご協力いただき、熱、咳等の症状がある場合はご来場をお控えください。
ご来場の状況により、入場制限をする場合がございます。

お問い合わせ先

国際日本文化研究センター 総務課広報係
TEL. 075-335-2012 FAX. 075-335-2091
E-mail kouhou@nichibun.ac.jp
<https://www.nichibun.ac.jp>

アクセス

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3丁目2番地
※日文研に来場者用駐車場はありません。周辺にも駐車スペースはありませんので、ご来場にはバス等の公共交通機関をご利用ください。
※お身体の不自由な方で、マイカーでのご来場を希望される場合は、事前にお問い合わせください。

<https://www.nichibun.ac.jp/ja/information/access/>



主催: 国際日本文化研究センター



本イベントの企画は全て無料で参加でき、事前のお申し込みは不要です。

一般公開
期間だけの
特別クーポン!

- ご利用可能期間: 2022年11月28日～12月2日のレストラン開店時間
- 本券1枚につき、お一人様1回限り利用可能。
- ご注文前にスタッフにご提示ください。
- 新型コロナ等の影響で、営業日時が変更になることがあります。
- 最新情報はWebサイトをご覧ください
<https://www.nichibun.ac.jp/ja/information/akaoni/>

レストラン赤おに OPEN 10:00～17:00(一般公開期間の特別営業)
※通常の営業時間は昼10～14時、夜17～20時です

レストラン赤おに特製
欧風カレー(ミニサラダ付き)

通常価格¥930(税込)

¥700 (税込)

